

新基地建設反対名護共同センターニュース

自公政権の支援を受け 新基地推進の現市長か、ウチナンチュの誇りにかけ 新基地ノーの新市長か

名護市長選挙が16日告示され、「オール沖縄」の新人、岸本洋平氏(49)が立候補。現職で辺野古新基地推進の渡具知武豊候補と一騎打ちとなりました。

岸本候補の発表式には、玉城デニー知事や赤嶺政賢衆院議員、高良鉄美参院議員、故・翁長知事夫人の樹子さんなどが激励のあいさつをしました。「オール沖縄」の県議や地方議員、市民など450人が駆け付けました。デニー知事は「声なき国の民は滅びる。辺野古新基地は認めないとしっかり主張する岸本さんを支えよう」。赤嶺議員は「岸本さんは米軍基地に頼らず、子育て支援の無料化を継続できる」。樹子さんは「未来の子どものために新基地は絶対に造らしてはなりません」と熱く訴えました。

父の遺志を胸に新基地建設を止める決意

岸本氏候補は「父・建男市長は基地問題に7つの条件で対峙し、今の案は到底受け入れられないと明言した。デニー知事が不承認したように、ここで新基地建設を止める決意だ」と力強く決意を表明し、大きな拍手に包まれました。



翁長樹子さん 赤嶺政賢衆院議員 玉城デニー知事 岸本ようへい候補

米軍由来のコロナ禍から市民を守る新市長を

岸本市長実現で営業とくらし、平和を守ろう！

沖商連・名護民商が大奮闘

沖縄県商工団体連合会(沖商連)と名護民商は12日、県内民商や全商連とオンラインで結び岸本ようへい候補の勝利をめざす業者のつどいを開催しました。全商連の太田義郎会長が激励と連帯のあいさつを寄せ、岸本氏が決意を表明しました。各民商の代表も発言し、「岸本洋平さんの勝利で営業とくらし、平和を守ろう！」と全力をあげて奮闘することを誓い合いました。

宣伝、対話・支持拡大に大車輪

沖商連・民商は役員、事務局員が連日、宣伝活動と会員訪問による対話、支持拡大に大車輪で奮闘中です。告示前に名護市内の民商全会員を訪問、支持拡大で1000名を超過。3000人までの上乗せをめざしています。

翁長前知事夫人を迎え いっそう奮起

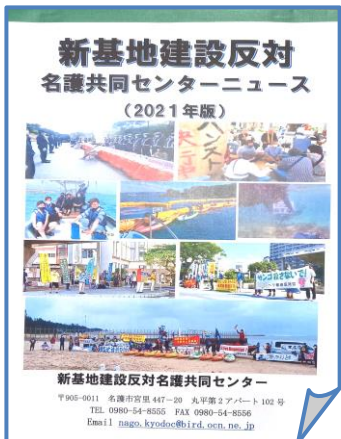
15日には、故・翁長知事夫人・樹子さんを初めて名護民商事務所に迎え、激励を受けました。同民商では毎日ニュースを発行し会員の大半に届け、周りに支持を広げる会員が日を追うごとに増えています。



写真上は翁長樹子さん(中央)を囲んで氣勢を上げる沖商連・名護民商の人々。写真右は業者のつどいで洋平氏に花束贈呈する名護民商事務局員。

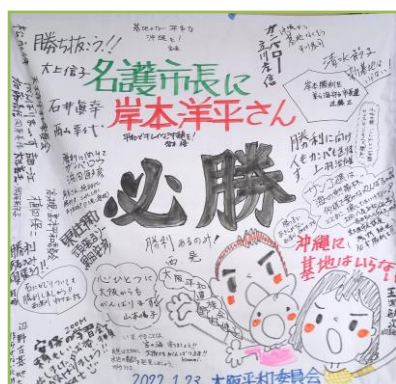


名護共同センターニュース 21年版合本を販売中！



大好評のセンターニュース 2021年版(324号~375号)の合本を販売中です。
頒価：1,000円(送料込)
申し込み：名護共同センターへ
 当ニュース最上欄を参照ください。

一票一票をめぐる争奪戦に！ 宣伝・対話での反応から



全国から寄せ書きが

岸本候補の必勝を願って名護共同センターへも全国から寄せ書きが送られてきています。(写真は大阪平和委員会から)

- 民商会員の店で、男性2人から「渡具知お願いね。おぼさん」と言われたが「おぼさんは基地反対だからごめんね」と応えたら黙って帰った。
- 宣伝中、住民が「この辺は学会員がしらみつぶしに戸別訪問している。ようへいさんの宣伝も強めてほしい。(為又)」
- スポット宣伝を聞いていた女性が、「今の市長は自分の考えを持っていない。こんな人は市長になってはいけない」と語ってくれた。(伊差川)
- ようへい候補の支持者宅で「家へのぼりを出しているの、近くで右翼ががなり立てている。相当焦っている。(為又)」
- 元民商会員宅を訪問すると「久しぶり！洋平さんを応援するよ。この辺は渡具知が強いけど、中には『今度は若い人』という人もいるよ。(喜瀬)
- 前の訪問で無反応だった人に電話すると「わかりました」と応えてくれた。